

数

学

高2生クラス

### 高2受験数学【45分×3】

鈴木 真人 先生

- 数学ⅠAⅡBを既習していることを前提とし、基本・標準レベルから応用レベルまで学びます。翌年には無理なく受験生になることを目的とした講座です。
- 通年で数学ⅠAⅡBの全範囲を学びます。1学期は主に数学ⅠA、2学期からは数学ⅡBを扱っていきます。早い段階からしっかりとした基盤を築き、入試レベルの問題を解くための力をつけていきましょう。
- 基礎に不安がある人は、「基礎数学ⅠA」「基礎数学ⅡB」との並行受講をおすすめします。

### 基礎数学ⅠA【45分×2】

下田 雄太 先生

- 学校の教科書に載っていることを、0から扱っていく講座です。各单元ごとに基礎の理解を作り上げ、そこから基本問題に対し、やっていることを納得して解けるようにしていく講義を展開します。
- ⅠAはその後の数学すべての根幹になり確実に理解納得を積み上げておかないと先の単元で詰みかねません。解ける問題に対してもどうして解けるのか徹底していくことが重要です。ⅡBからは理論の理解が大変になってきます。だからこそしっかりとやっていることの納得を丁寧に進めていくことが実力をつけるための近道です。

### 基礎数学ⅡB【45分×2】

下田 雄太 先生

- 学校の教科書に載っていることを、0から扱っていく講座です。各单元ごとに基礎の理解を作り上げ、そこから基本問題に対し、やっていることを納得して解けるようにしていく講義を展開します。
- ⅡBからは理論の理解が大変になってきます。解ける問題に対してもどうして解けるのか徹底していくことが重要です。だからこそしっかりとやっていることの納得を丁寧に進めていくことが実力をつけるための近道です。

### 高2数学Ⅲ(冬期・3学期開講予定)【45分×2】

牛島 雅志 先生

- 数学Ⅲが未習である事を前提に、ある程度の計算を今のうちにマスターしたいという生徒のための講座です。
- 数学Ⅲは理系受験において重要かつ頻出であるのと同時に、学習量と得点が比例しやすい分野です。早い段階からのスタートで他の現役生と差をつけることが可能です。途中からの参加希望者は、事前にスタッフにご相談ください。

	高2受験数学	基礎数学ⅠA	基礎数学ⅡB	数学Ⅲ
<b>アプローチ講座</b>	数と式、2次関数基礎			
<b>春期講習</b>	2次関数			
<b>前期</b>				
①	三角比(1)基本演習	数Ⅰ 数と式	数Ⅱ 式と証明	
②	三角比(2)応用演習	数Ⅰ 数と式	数Ⅱ 式と証明	
③	図形の性質(1)基本演習	数Ⅰ 数と式	数Ⅱ 式と証明	
④	図形の性質(2)応用演習	数Ⅰ 数と式	数Ⅱ 複素数と方程式	
⑤	整数の性質(1)基本演習	数A 場合の数と確率	数Ⅱ 複素数と方程式	
⑥	整数の性質(2)応用演習	数A 場合の数と確率	数Ⅱ 複素数と方程式	
⑦	調整日	数A 場合の数と確率	数B ベクトル	
⑧	場合の数(1)基本演習	数A 場合の数と確率	数B ベクトル	
⑨	場合の数(2)応用演習	数Ⅰ 2次関数	数B ベクトル	
⑩	確率(1)基本演習	数Ⅰ 2次関数	数Ⅱ 指数対数関数	
⑪	確率(2)応用演習	数Ⅰ 2次関数	数Ⅱ 指数対数関数	
⑫	調整日	数Ⅰ 2次関数	数Ⅱ 指数対数関数	
<b>夏期講習</b>	高次方程式	前期単元のセンター実践演習	前期単元のセンター実践演習	
<b>後期</b>				
①	図形と式(1)基本演習	数Ⅰ 図形と計量	数Ⅱ 図形と方程式	
②	図形と式(2)応用演習	数Ⅰ 図形と計量	数Ⅱ 図形と方程式	
③	三角関数(1)基本演習	数Ⅰ 図形と計量	数Ⅱ 図形と方程式	
④	三角関数(2)応用演習	数Ⅰ 図形と計量	数B 数列	
⑤	指数対数関数(1)基本演習	数A 図形の性質	数B 数列	
⑥	指数対数関数(2)応用演習	数A 図形の性質	数B 数列	
⑦	調整日	数A 図形の性質	数Ⅱ 三角関数	
⑧	微分関数(1)基本演習	数A 図形の性質	数Ⅱ 三角関数	
⑨	微分関数(2)応用演習	数A 整数の性質	数Ⅱ 三角関数	
⑩	積分法(1)基本演習	数A 整数の性質	数Ⅱ 微分積分	
⑪	積分法(2)応用演習	数A 整数の性質	数Ⅱ 微分積分	
⑫	調整日	数A 整数の性質	数Ⅱ 微分積分	
<b>冬期講習</b>	ベクトル	後期単元のセンター実践演習	後期単元のセンター実践演習	数列の極限・関数の極限
<b>3学期</b>	数列			微分法の計算

注意：カリキュラムは目安であり、予告無く変更される場合があります